



ふなはし

議会だより

No.20/12月議会号
平成30年1月25日発行



平成29年11月6日

長岡市議会視察

中越大地震など災害からの復興・防災対策。
公園と子育て支援施設を一体的に整備した
全国初の「子育ての駅」など全国に先駆けた施
策を展開している。



長岡震災アーカイブセンター →



- 特集 ふなはし議会だよりはこんなプロセス… 2
- 舟橋村の長期ビジョンは!! 12月議会一般質問 …… 3～7
- 子育て支援充実なる 常任委員会質疑応答 …… 8～9
- 村議会活動レポート ……………… 10～11
- あとがき ……………… 12

議会だより20号発行特集

【第1回】～議会だよりはこんなプロセス～

平成25年4月に第1号を発行して、これまで20号の発行になりました。村民の皆様のご支援のおかげです。

これからもより見やすく、より開かれた議会を目指し、一同努力してまいります。今回は20号の記念特集になります。ぜひご一読下さい。～広報委員会一同～

■20号発行までの流れ

9月議会終了後 次号への取材	<ul style="list-style-type: none"> ・議会関係行事の取材 ・現場写真の撮影 ・表紙用写真撮影・検討
平成29年 12月 7日	<ul style="list-style-type: none"> ・広報委員会打合せ ・掲載記事の検討 ・発行ページ数の確認 ・掲載記事の担当確認 ・原稿入稿【表紙】
12月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問・答弁原稿の編集 ・常任委員会質疑原稿の編集 ・全体の構成の検討 ・採用写真・イラストの協議
平成30年 1月17日 1月23日 1月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・校正原稿の確認 ・最終校正 ・発行

○舟橋村議会広報発行規程(抜粋)

(平成26年3月20日 舟橋村議会規程第1号)

(趣旨)

第1条 この規程は、議会活動の状況を一般に周知し、村民の政治意識の高揚と村政に対する関心を高めるために発行する「議会だより」に関し必要な事項を定めるものとする。

(掲載事項)

第6条 議会だよりには、次に掲げる事項を掲載する。

- (1) 定例会及び臨時会に関する事項
- (2) 各種委員会に関する事項
- (3) 請願、陳情、意見書及び決議に関する事項
- (4) 前各号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める事項

(発行及び配布)

第7条 議会だよりは、年4回発行する。ただし、必要と認める場合は、臨時に発行することができる。

2 議会だよりは、村内各世帯その他必要と認めるものに配布する。

特集

第1回 (全4回)



■過去の議会だより特集等履歴

平成25年4月18日 議会だより第1号発行

主な記事 震災地視察報告(長野県栄村・岩手県山田町)

平成26年5月12日 議会だより第5号

主な記事 小水力発電所視察(朝日町大家庄マイクロ発電所)

平成27年1月28日 議会だより第8号

主な記事 新幹線「おもてなし」の現場研修

平成28年4月28日 議会だより13号

主な記事 舟橋小学校6年生が議会を傍聴

平成29年1月25日 議会だより16号

主な記事 小中一貫教育先進地視察(岐阜県白川村)

平成29年4月24日 議会だより17号

主な記事 特集開かれた議会を目指して

平成29年10月25日 議会だより19号

主な記事 舟橋村議会インターネット中継を開始！

■12月定例会報告 ■ 一般質問 ■

現況と意見

舟橋村の長期ビジョンは?

問

食品ロスを減らす為の取組状況
を問う

食品ロスの取り組みと啓発に努
める



明和善一郎 員
議

問
食品ロスを減らす為の取組状況
を問う

答
食品ロスの取り組みと啓発に努
める

購買する光景は日常となつて
いる。買ひ物前の、冷蔵庫内の在庫の
確認は、常識と思われますが、可燃ごみの中
には期限切れによる廃棄量は少くない状況
と聞いている。

本年5月より富山県
食品ロス・食品廃棄物
削減推進県民会議が立
ち上げられ、広く県民
挙げての運動となつて
きているが、舟橋村での
取り組み状況はどう
よう?

答
食品ロスを減らす
為の取り組み状況を問
う。

答
食品ロスとは、まだ
食べられるのに、捨て
られてしまうものの事
をいう。

答
食品ロスをするときには、賞味期限や消費期限の確認をしながら、
買い物をするときには、賞味期限や消費期限の確認をしながら、

農産物を生産してい
る、農家では生産目標・
需要に見合った栽培計
画・栽培管理等に取り
組みを進めているが、
生産した農産物がロス
となつて捨てられている
のは、忍びない。

誰でもが、身近で取
り組める「生ごみスッ
キリ3ヶ条運動」や各
種宴会時の「30・15運
動」・「学校給食での食
べきり運動」の推進等
を村民や村内の各種団
体に呼びかけ、運動の
成果を高めてはどう
か、その考え方を問う。

答
食品ロスは、
食品の生産・加工から
消費までの各過程にお
いて発生しているため、
削減するためには幅広
く関係者の理解と協力
が不可欠です。県内の
他市町では、チラシ等
による啓発、エコクッ
キング講座の開催、小
学生を対象にした食品
ロスに関する授業等の
取り組みがありますが、
本村では、食品ロスに

ついての取り組みは、
現在実施していない。
食品や食材を無駄な
く大切に消費すること
は、私達の日常生活上
のマナーとして、非常
に大切なことである。
今後は、本村の小・中
学校や保育園等関係機
関と食品ロスに関わる
認識の共有を図ると
ともに村民の皆さん
に、県が実施している
30・15運動の内容を
広報紙やホームページ
に掲載するなど、食品
ロスの取り組みと啓発
に努める。

問
不登校・いじめ及び小・中一貫
教育について問う

答
学校、関係機関、保護者との連
携を強化する

問
次に、小・中学校
での不登校やいじめ行
為に対する取り組み及
び小・中一貫教育の進
捗状況を問う。

答
最近、報道で耳にす
ることは多くなっています
のは、子供たちの命
に対する考え方の変
化、特に自分自ら命を
絶つ行為や友達や先生
に危害を与える行為等
が数多く報道されてい



小・中合同で行われた防災マップ作り

について、舟橋村での事案について問う。

不登校生徒の有無について。

いじめ行為の有無について。

無い場合や少ない場合などどのような取り組みにより、成果が得られているのか、他の模範となりうるもののか?

今後の取り組みについての考えはどうな

か?

次に小・中一貫教育の進捗状況は、どのようにになっているか。

テストケースとして

の対象校の成果が県内

及び全国段階の見本に

なると思われますが、

中間成績はどうか?

答 教育長 いじめを生まない学校風土の構築を目指し、道徳の時間だけでなく、全教育活動で思いやりや生命を尊重する心を育んでおり、現在「いじめ」についての報告はない。学校では、「いじめは

必ず存在する」という認識の上に立ち、児童に観察し、いじめを未然に防止するよう教職員一丸となり努力している。

「不登校」について、現在一名の児童が長期欠席になっている。いじめなどによる、外的要因ではないが、一日も早く登校できるようにと願っている。

児童の気持ちを何よりも大切に、教職員、関係機関、保護者と連携しながら、対応してまいりたい。

小中一貫教育の進捗状況については、昨年度の成績を調査・分析・検証する段階であり、小中学校の教職員、児童生徒の交流の成果、児童生徒の学力向上の成果、中一ギャップの解消の成果などについて、データ収集を行い分析・検証をしてまいりたい。

通学路の安全対策について問う 関係機関と協議し安全確保を図る

答 問

弘秋員

森



のは、用排水路との境と言いますか、用排水路との段差が大きいところで1メートルもある。

通学路の安全・安心は、大丈夫なのか、今一度点検が必要であると考える。

安全柵を、緊急に設置していただきたい通学路は、

①舟橋村消防会館からテニスコートを経て京坪川河川公園に行く道路、京坪川の土手と言いますが。河川管理道と言うそうです。この道路は、拡張された京坪川河川公園にも通ずる大切な道路です。

また、30年度開園される「認定こども園」に通じる道路であります。

要所要所で見守りをしているのでなく、車で走行しながら児童の安全を見まもる役目であります。



安全柵の設置が必要な京坪川の河川管理道

村道竹内舟橋駅線の全区間:など。
危険個所はまだまだあると思いますが、調査をしていただき順次に整備をお願いします。転ばぬ先の杖です。

「子供を産み育てやすいまちづくり」「安心に暮らせるまちづくり」をめざしている舟橋村であります。

「命かがやく」「笑顔あふれる」住みよさ日本一を目指す舟橋村です。

答 生活環境課長 本村における通学路等の安全対策については、一

昨年の平成27年4月に策定した「舟橋村通学路交通安全プログラム」に基づき、危険個所の改善を進めている。危険個所の確認や対応策については、道路管理者である立山土木事務所、上市警察署、舟橋小・中学校、PTA、村で構成する「通学路安全推進会議」において、定期的な点

検の実施とその対応について検討し、改善が必要な箇所については、優先順位を付けて整備していく。

消防会館から京坪川河川公園までの間の河川管理道への柵の設置

は、今後、周辺エリアの開発とあわせて関係機関と現地を確認の上、安全対策について協議する。村道東芦原・五郎丸線、村道東芦原・舟橋駅線は、いずれの路線も道路の脇には、用水路が存在しており、柵があれば安全が確保されますが、当該用水路は農業の灌かしい水路・防火用水路として維持管理しているため、関係自治会や生産組合とも十分協議する。



問 小中一貫に伴う部活動・文化活動への長期的ビジョンは？
子どもたちの選択肢を広げ活躍の場を確保する

小中一貫に伴う部活動・文化活動への長期的ビジョンは？ 子どもたちの選択肢を広げ活躍の場を確保する

答 前原英石員



グラウンドを走る野球部員の生徒たち

現場に出向き、実態について把握をしていく上で、計画的な対処が可能となると思うが現状はどう環境の中で頑張ってくれている。村として子供たちの無限の可能性を更に伸ばしていくため、一貫教育を生かした支援計画等も必要と考える。今後のビジョンは？

- 1・現在部員不足で苦慮している部活動、スポーツ、文化に関する、長期的ビジョンについて
- 2・部活、スポーツなどに対しても、小学校から中学校に繋がるような取り組みが必要と考えるが、一貫した体育の必要性についての考えは？
- 3・子供たちが、国や県レベルでのスポーツ大会で、好成績を修めている。また文化的な活動でも多くの賞を受賞するなど、一村一校という環境の中で頑張っている。村として子供たちの無限の可能性を更に伸ばしていくため、一貫教育を生かした支援計画等も必要と考える。今後のビジョンは？
- 4・子供達が部活動を活発に行っていく為には、その環境について、ビジョンに基づき整備し部活動の質の向上を図つていく必要がある。現在、老朽化した備品等について今後更新するなり廃棄するなり早急に対処願いたいと思うが、それらの現状把握や点検については、教育委員会でも定期的に活動

答 教育長 部活動は同じ目的を持つ生徒が教職員の指導のもと、自主的、自発的に活動し、協力や思いやりの心を身につける活動の場であるとともに、教職員と生徒が信頼感を育てることのできる生徒指導上有意義な教育活動の場でもあると考えている。

部活動は、学校教育の一環であり、教職員の実態、生徒、保護者の要望に応じて、可能な限り中学校体育連盟の認定している部活動を開設し、子どもたちの選択肢を広げ、活躍の場を確保していきた

いと考える。

現場に出向き、実態について把握をしていく上で、計画的な対処が可能となると思うが現状はどう環境の中で頑張っている。村として子供たちの無限の可能性を更に伸ばしていくため、一貫教育を生かした支援計画等も必要と考える。今後のビジョンは？

さらに教育環境の整備・充実については、常に村の重要施策として取り組んでおり、地域村民のみなさんの長期的で一貫した支援、見守りをいただき、今後もこのような理想的な教育環境を維持・継続できるようにしたい。

備品等の管理については部活動顧問が行っており、廃棄や新規購入に関しては、そのつど情報をもらい、予算要求を行っている。



現場に出向き、実態について把握をしていく上で、計画的な対処が可能となると思うが現状はどう環境の中で頑張っている。村として子供たちの無限の可能性を更に伸ばしていくため、一貫教育を生かした支援計画等も必要と考える。今後のビジョンは？

さらに教育環境の整備・充実については、常に村の重要施策として取り組んでおり、地域村民のみなさんの長期的で一貫した支援、見守りをいただき、今後もこのような理想的な教育環境を維持・継続できるようにしたい。

備品等の管理については部活動顧問が行っており、廃棄や新規購入に関しては、そのつど情報をもらい、予算要求を行っている。

答問

消防団員確保の対策を問う 自治会、自主防災組織に協力を お願いする

況となっているのか。

杉田 雅史
議員



問

舟橋村消防団条例によると、団員の定数は35名となっているが、現在の団員数は33名であり、そのうち12名は機能別団員（団員のOBや役場職員）が担っている。つまり、一般の団員は団長を除くと20名しかいないということである。

団員の募集について過去にも行われている。なぜ定数割れの状況がなぜ難しい状況

婚化により日中の勤務以外でも家庭内において子育て等に忙しく、消防団員適齢期と思われる20代、30代であつても地域活動をする余裕がないのが現状であるとも考えられる。

現在の女性の社会進出等を考え、女性消防団員の加入があつても良いのではないか。かつての地区に消防団員がいて、消防・防災のリーダーとして地域の共助のため防火や応急手当の普及や防災意識の啓発等を行っていくことも重要と考える。



舟橋村消防団では男女問わず団員を募集している



すべき点は改善する必要があると考えるが村当局の考え方伺いたい。

団員確保に努めている。

しかしながら即効性のある対策は見えていない現状である。

女性消防団員は、女性が活躍する社会を構築していく上でも大切と考える。住宅火災報知器の普及、高齢者世帯・独り暮らし世帯への訪問、防火教育、応急手当の普及等は女性団員が活動するにふさわしい内容でもあり、今後検討していく。

答副村長 消防団は地域社会の安全安心の確保のため、大きな役割を担っている。舟橋村消防団の定数は35名で、現在基本団員・機能別団員合わせて33名在籍で充足率は94.29%です。消防団員確保対策については、自治会・自主防災組織に現状をご説明し、協力をお願いし地区内での

食物アレルギーに関する対策は？ 調査を実施し、関係者との連携を深める

田村 馨
議員



問

近年、子どもの食物アレルギーが急増している。小中高生の3%に当たる約33万人、実際に子どもの7人に1人がアレルギーを持っており、3歳児で見れば、10年間で倍増していると聞く。アレルギーによる事故も年々増加、学校給食では平成17年度の160件から、23

年度は311件にも増えている。一方、アレルギー事故は外食や学校給食での発生が多いように思われるが、実際は55%が自宅、飲食店で21%、友達や親戚の家で18%、学校が8%といった状況。

そんな中、東京・調布市の小学校で乳製品アレルギーを持つ5年生の児童が、給食に含まれていた粉チーズによるショックで死亡した事故は記憶に新しい。この事故は、除去食が用意されているなどの万全な対応がとられていましたにもかかわらず、担任の不注意が招いた人的ミスだった。

全体の割合から見ると学校での事故は8%と意外にも低いようだが、学校給食のアレルギー対策について

同士の相互理解と協力のもと、万全を期さなければならぬ。そこで、本村における対策はどうなのか問う。

① 食物アレルギーのある児童生徒の把握は行つてゐるか。

② 食物アレルギーのある児童生徒への対応はどうか。

③ 学校給食アレルギー対応マニュアル等は作成されているか。

④ アナフィラキシー症状の対処方法など、教職員の研修は行われているか。

⑤ アレルギーのある児童生徒が違う給食を食べることについて、一般の児童生徒に対しても、食育の一環としてどのように指導、対応しているか。

答 教育長 食物アレルギーについては、小学1年生は入学説明会の時に、他の学年と中学1年生は年度当初に「食物アレルギー調査」を実施して児童生徒の状態

を把握している。

さらに、アナフィラキシーの症状が出るような重大なアレルギーのある児童に関しては、入学式前に、事前に村関係者と保護者が面談を行い、除去食などの対応について、相談・検討し方針を決定している。

食物アレルギーのある児童への実際の対応は、毎月末に、学校から保護者に給食の成分がわかるものでアレルギーを引き起こすものの確認を取つていて。対処方法についても、年度当初に、該当児童の氏名も含め、全職員で共通理解をするための研修を行い、個々についての対処方法を学んでいる。

今後も油断することなく、子どもの状態の把握に努め、保護者との緊密な連携のもとに食物アレルギーに対し取り組んでまいりたい。

食物アレルギーの原因食物（年齢別）



平成14、17年度 厚生労働科学研究報告

ぶらんこブレイク

ぶらんこカーニバルに行つてみる。
少々寒いがよい天気

入つてみてびっくり、ななんとびっくり。人だかり。
役場3階のメイン会場

舟橋村にもこんなに若いお母さんたちがいたのだ。
いや、人がいたのかーとなるがラフリー・マーケット

若いお母さんと子どもでもびっしり。

10円カフェには驚いた。コーヒーが一杯10円也

いろんな出店。いろんな催事。

オレンジパークに行つてみる。
子ども公園部長が頑張っている。

少々募金をするとか焼き6個。
3個だけをもらう。美味だつた。

未来を夢見る子どもたちよ。

君たちの世代は、そこまで来ている。

頑張れ。舟っこ。

募金額も目標を大幅に上回つたと聞く。
実際に、ほのぼのとした気分である：

アナフィラキシーの主な症状

	自覚症状
全身症状	不安感、無力感
循環器症状	動悸、胸が苦しくなる
呼吸器症状	鼻がづまる、喉や胸がしあつけられる
消化器症状	吐き気、腹痛、口の中に異和感を感じる、便意や尿意をもよおすお腹がゴロゴロする
粘膜・皮ふ症状	皮ふのかゆみ
神経症状	くちびるのしひれ感、手足のしひれ感、耳鳴り、めまい、目の前が暗くなる

質疑応答

充実なる!!



産業厚生

常任委員会

認定子ども園前駐車場整備なる

- 生産調整対策費 転作集約化事業助成金457万円について**
- 問 平成何年から実施されているか？
- 答 平成27年産米より一律配分ではなく、東和営農組合等への傾斜配分を行っている。
- 問 基準単価の設定価格の根拠は？
- 答 主食用米単価と備蓄加工米単価との差額を補填する。
- 問 数量の設定はどのように？
- 答 県から示されていた基準単価と生産数量目標より設定し、東芦原地区以外を据え置き。増加分を東芦原に上乗せしている。
- 財産管理費 認定子ども園前駐車場整備事業について
- 問 農道の切り回しによる既存農道との接続及び幅員と農業機械の整合性は？
- 答 新設部分は3mであり、農作業に支障がないよう検討する。
- 問 施工費の予算化の時期

- 問 及び事業日程は？
- 答 新年度予算で計上し、新年度事業として実施する。
- 問 整備費・用地取得費について村が全額負担する理由と、Y M C A の費用負担の考えは？
- 答 使用ルール等について協議していく。
- 問 既存農道の付け替えについて地元との協議は？
- 答 今後しつかり説明を行っていく。
- 住宅対策費 優良賃貸住宅測量設計業務委託料について**
- 問 測量設計業務の詳細について説明を求める。
- 答 子育て賃貸住宅用地部分の測量業務を実施する。
- 問 旧雇用促進住宅が入居者を募集していると聞くが、子育て賃貸住宅への影響をどう考えるか。子育て賃貸住宅の入居者に対する家賃補助の予定は？
- 答 コンセプトが異なるため、村が進めていく事業への影響は無いと考える。

「森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情に対する反対討論

田村 鑿

日本は2020年の温室効果ガス削減目標を、2005年度比で3.8%削減することを国際約束しています。温室効果ガス削減目標達成のためには、適切な森林整備により、森林の温室効果ガス吸収量を増加させる取り組みが不可欠です。

森林は木材の供給源であるとともに、中山間地域の維持と国土の保全や水源のかん養など公益的機能を有し、そこで営まれる林業は、地域社会を支える重要な産業であると認識します。

今、中山間地域の高齢化や担い手不足などを背景に森林の荒廃が進んでいます。

森林の保全と林業の振興には、国の役割が重要であることはいうまでもありません。しかし、国の「森林整備予算は」、2008年度の1624億円から2015年度の1202億円へと、この8年間だけでも422億円も削減されています。必要なことは森林整備と林業対策において国の責務を明らかにし、国内林業の根幹に位置づけ、根本的な対策を講じることです。

同時に、温暖化の原因物質の製造者・排出者である企業の責任が問われなければなりません。

本意見書の中の中山間地域の要望については理解します。

しかし、本意見書は地球温暖化防止のための森林吸収源対策の実行、国土の保全の担い手を市区町村とし、国民に広く負担を求めることが基本とする「森林環境税」をそのための財源とすることを前提としています。これは、国と企業の責任を免罪するもので賛成することはできません。

以上、反対の理由とします。

- 問 病児・病後児保育を認定こども園内に整備する計画の説明を求める。
- 答 現在建設中の認定こども園敷地内に112㎡の病児・病後児保育施設を整備

- 問 子育て支援センターを学童保育室に事業拡大する予定と聞くが、施設整備等についての計画は？
- 答 既存の学童保育室に移設するため、改修計画はない。

質疑応答

子育て支援

こんな村で子育てしたいなあ～

総務教育

常任委員会



受信機更改装事業の詳細について問う
新型受信機の導入により、処理時間の短縮及び伝達情報の充実につながる。保守業務については、故障した場合故障申告から概ね6時間以内に復旧する。

問 富山市及び舟橋村における連携中枢都市圏形成について問う
富山市のコンパクト化構想を村も協力することになってしまふのではないか？

答 富山市が行う事業については富山市が実施し、村としては子ども医療費助成事業における広域サービスの提供といった生活関連機能サービスの向上に資する事業に取り組む。

問 特にこの連携を結ばなくても個別に対応出来るのではないか？

答 連携中枢都市圏の事業として取り組むことにより、特別交付税が措置され、財政的なメリットがあるた

問 防災対策費Jアラート受信機更改装事業の詳細について問う
新型受信機の導入により、処理時間の短縮及び伝達情報の充実につながる。保守業務については、故障した場合故障申告から概ね6時間以内に復旧する。

問 舟橋村が富山市に吸収される。本当に協約を結んでもよいのか？

答 この連携中枢都市圏構想は、地方自治体が柔軟に連携し、地域の実情に応じた行政サービスを提供する為のものである。

問 *子育てアプリにかかる運営費用は？

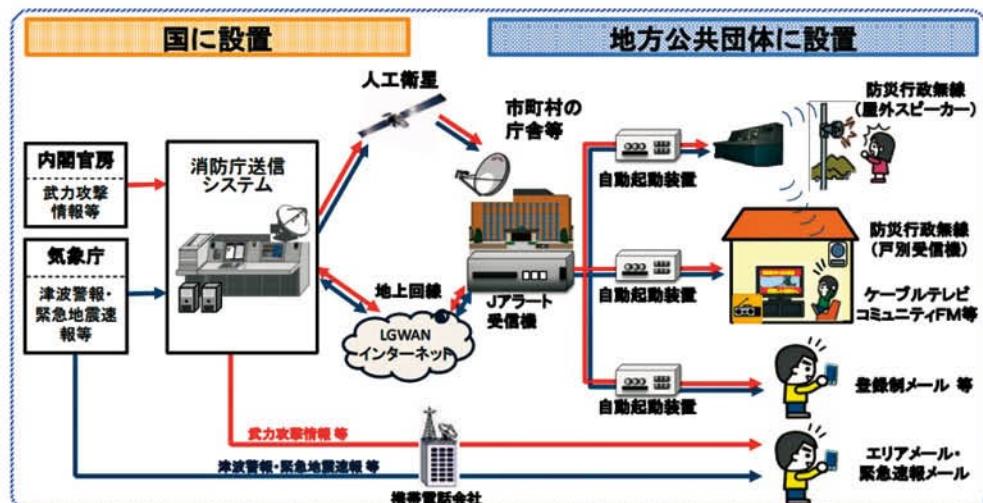
答 舟橋村アプリの次年度の運営費は、システム正常性監視や障害復旧等の運用費として200万円、ケラウドサービス費として120万円を予定している。

- ◎議員提出議案【採択】
- 全国森林環境税の創設に関する意見書
- 道路整備予算の総額確保と道路財特法による補助率のかさ上げ措置の継続に関する意見書

Jアラート受信機能さらにアップ

※子育てアプリ
アプリとは「アプリケーション」の略で、スマートフォン等をより便利に、より自分らしく使うためのもの。子育て世帯が子育てに必要な情報を得て、子育てしやすい環境づくりを行なう。

Jアラートの仕組み



村議会活動レポート

11/2
(木)

「ぶらんこ」ハロウィンイベント

子育て支援センター「ぶらんこ」で行われたハロウィンイベントに、川崎議長、吉川広報委員長が参加。たくさんの子どもたちが役場に訪れ、「トリックオアトリーント(お菓子をくれないといたずらするぞ)とかわいいかけ声をかけていました。

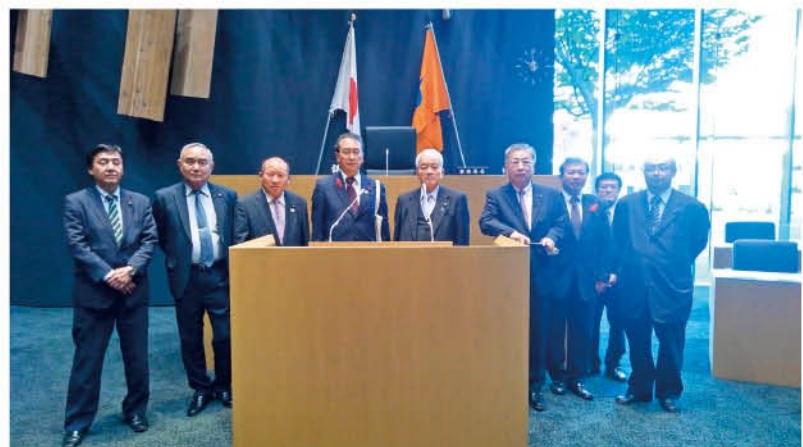


子どもたちにお菓子をプレゼント

11/6
(月)

長岡市の子育て支援施策・防災対策を視察

新潟県長岡市に全議員参加の行政視察を実施。子育て施策の先進的な取組を実施しているほか、中越地震を受けて被災した街がどのように復興したかの取り組みを知り、来るべき災害にどのように対応すべきかを学びました。



長岡市議会 議場視察



子ども家庭センターでの研修



子育ての駅「てくてく」を視察



長岡震災アーカイブセンター
での研修

村議会活動レポート

10/31
(火)

舟橋村地方創生プロジェクト総合推進会議

10月31日(火)村で進めている地方創生プロジェクトにおける昨年度の成果や今年度の計画等についての報告が行われました。

議会からは前原地方創生委員長が委員として出席し、子育て賃貸住宅等の整備状況や舟橋村総合戦略の評価について協議を行いました。



11/21
(火)

県選出国会議員への要望活動

衆・参議院議員会館にて県町村議会の議長による要望活動を実施。

県選出の国会議員を訪れ、少子高齢化が急速に進む中で地方の人口減少が大きな問題になっているとして、地方創生のさらなる推進を要望しました。



宮腰議員への要望活動



野上議員へ要望書を提出

12/6
(水)

認定子ども園建設現場現地視察

全議員で現在建設が進んでいる認定こども園を視察。4月からの開園に向けて工事が順調に行われているか、安全管理等は徹底されているかを確認しました。



工事の進捗について説明を受ける



4月の開園に向けて順調に工事が進む

平成28年度舟橋村一般会計決算

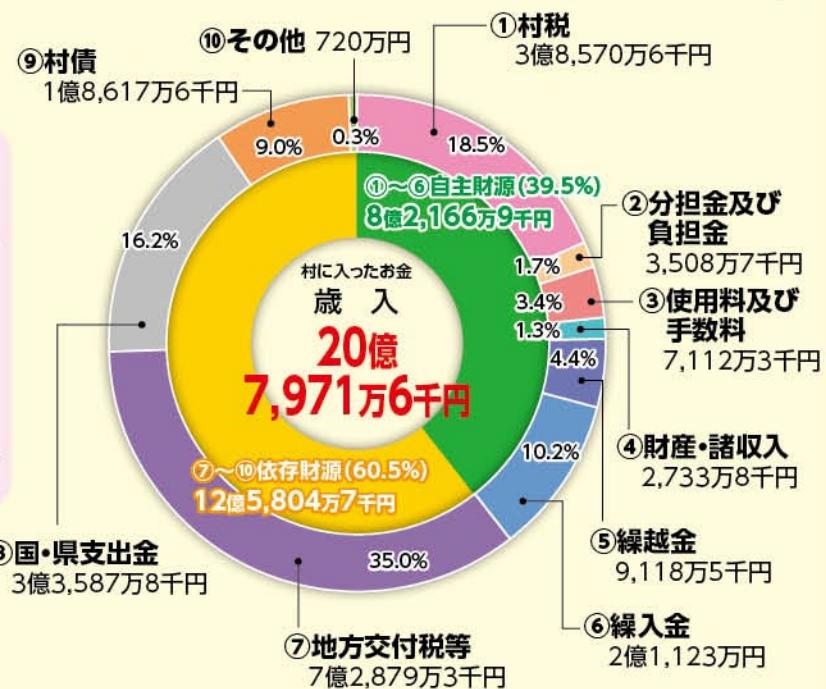
9月定例村議会において、平成28年度一般並びに各特別会計の歳入歳出決算が認定されました。
一般会計の決算概要についてお知らせします。

○歳入から見る財政状況

歳入決算額は、20億7,971万6千円で、前年度に比べ3億5,653万4千円の増となりました。

（主な要因）

- ・国・県支出金の増 8,695万3千円
(地方創生関係交付金等の増によるもの)
- ・村債の増 7,758万8千円
(オレンジパークの整備、認定こども園用地取得などによるもの)

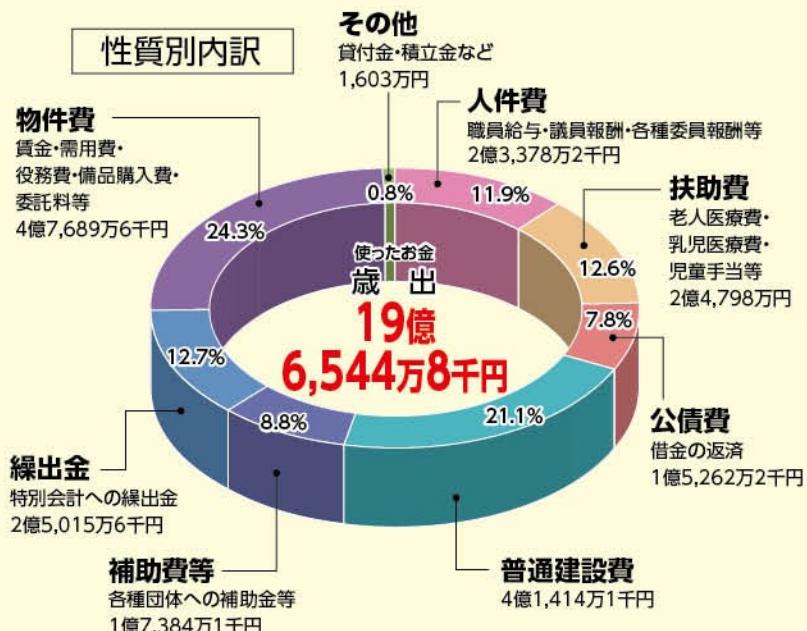


○歳出から見る財政状況

歳出決算額は、19億6,544万8千円で、前年度に比べ3億3,345万1千円の増となりました。

（主な要因）

- ・普通建設費の増 2億4,296万7千円
(オレンジパークの整備、駅南駐車場用地の取得などによるもの)
- ・物件費の増 1,329万1千円
(地方創生関係事業費の増などによるもの)



議会・議会だよりについて、みなさまのご意見・ご感想をお寄せください。

議会広報特別委員会			
委員長	委員	副委員長	委員
田村馨	明和善一郎	森弘秋	吉川孝弘

（明和・記）
どおしいこの頃。

誕生といえば、4月には新しい認定こども園が生まれます。元気な子供たちの声が響き渡るのがまた嬉しいこの頃。

あとがき

議会だよりのNo.20号の発行される頃は新しい年となっているころ。

